



令和 7 年 7 月 24 日
国土交通省関東地方整備局
東京湾口航路事務所

令和 6 年度 優良工事等の事務所長表彰について

関東地方整備局東京湾口航路事務所では、令和 6 年度に完了した工事及び業務の中で、特に優れた成績を収めた業務及び技術者について、令和 6 年度事務所長表彰を行いますのでお知らせいたします。

1. 日 時： 令和 7 年 7 月 2 8 日（月） 1 5 時 0 0 分から
2. 場 所： 東京湾口航路事務所 会議室
（横須賀市新港町 13 番地 東京湾口航路事務所内）
3. 表彰件数等： 優良業務及び優秀技術者 1 件及び 1 名
若手・女性技術者奨励賞 1 名
4. 当日の取材： 取材希望の方は、当日会場にて受付をお願いいたします。
また、写真撮影等は式の進行の妨げにならないよう、お願いいたします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 東京湾口航路事務所

電話：0 4 6 — 8 2 8 — 8 3 6 6（代表）メールアドレス：wankoh-i83ab@mlit.go.jp

副 所 長 山谷（やまや）

工務課長 西守（にしもり）

令和 6 年度 優良工事等事務所長表彰について

1. 目的

令和 6 年度に東京湾口航路事務所で完成した工事及び業務のなかから、その施工及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事及び業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより、建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

2. 令和 6 年度優良工事等〔事務所長表彰〕（下表参照）

（１）優良業務及び優秀技術者 1 件及び 1 名

（２）若手・女性技術者奨励賞 1 名

【事務所長表彰】

（１）優良業務及び優秀技術者

業務名	優秀業務 技術者名 役職	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 6 年度 東京湾連続観測機器保守 点検他業務	か ち ともひこ 加地 智彦 管理技術者	いであ株式会社 代表取締役社長 田畑 彰久 東京都世田谷区駒沢三丁目 15 番 1 号

（２）若手・女性技術者奨励賞

業務名	技術者名 役職	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 6 年度 東京湾中央航路維持管理 等検討業務	とりかい ちあき 鳥飼 千晶 担当技術者	日本海洋コンサルタント株式会社 代表取締役社長 梯 浩一郎 東京都港区芝浦三丁目 7 番 9 号

3. 優良工事等の概要及び表彰理由〔事務所長表彰〕（資料参照）

4. 表彰式〔事務所長表彰〕

表彰式は、東京湾口航路事務所長の他、事務所幹部が出席して、事務所長から表彰状が贈呈されます。

国土交通省関東地方整備局東京湾口航路事務所

令和6年度優良工事等の事務所長表彰について

記者発表資料（参考資料）

令 和 6 年 度

優良工事等の事務所長表彰の概要及び表彰理由

令 和 7 年 7 月 2 8 日

国土交通省 関東地方整備局

東 京 湾 口 航 路 事 務 所

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	いであ かぶしきかいしゃ いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	かち ともひこ 加地 智彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ6ねんど とうきょうわんれんぞくかんそくききほしゅてんけんほかぎょうむ 令和6年度 東京湾連続観測機器保守点検他業務		
履行期限	(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日		
事務所名	東京湾口航路事務所		
業務概要	本業務は、東京湾の水質環境改善のモニタリングとして実施する水質連続観測について、取得データ及び観測機器の管理、観測機器に係る既設の維持管理計画の見直し検討並びに鋼製観測櫓の更新に伴う基本設計を行うものである。		
表彰理由	本業務において取得される観測データは、当局が運営するホームページでリアルタイムに公開されていることから、適切な保守点検を行うことが重要となる。一方で、観測は海上の鋼製観測櫓や既設航路標識に観測機器を設置して実施されることから、台風などの低気圧通過時に伴う気象・海象擾乱の影響を受けやすく、故障発生の要因となっている。 本業務を遂行するにあたっては、気象・海象擾乱も踏まえた観測データの安定性と適切性を確保するための管理と計画的な点検、機器更新が重要となる。また、海上に設置される鋼製観測櫓は塩害による影響を受けやすく、塩害により劣化した鋼製観測櫓の更新については計画的、且つ、速やかに更新する必要がある、その基本設計の実施にあたっては、自然条件、利用状況など当該施設が置かれている諸条件を勘案して、その要求性能を満足し、かつ、施工時には構造の安定性が損なわれないよう配慮する必要がある。 受注者は、東京湾の気象海象の特性を十分理解したうえで本業務を実施しており、機器故障時においては、故障内容や過去の故障履歴をより詳細に調査すると共に、既設の維持管理計画書の点検内容や頻度などを見直し、効果的で経済的な維持管理計画書を作成し、今後の維持管理に反映できる成果のとりまとめを行った。 また、鋼製観測櫓の更新に伴う基本設計においては、施設の要求性能の設定にあたっては、上記の調査や計画書の作成における知見を活かし、合理的に設定することにより、経済的な構造の提案を行うなど、今後の詳細設計に向けて、優れた成果をとりまとめた。 以上のことから、本業務を優良業務に、管理技術者を優秀技術者として表彰するものである。		

若手・女性技術者奨励賞 所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	にほんかいようこんさるたんとかぶしきかいしゃ 日本海洋コンサルタント株式会社		
ふりがな 技術者名	とりかい ちあき 鳥飼 千晶	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	れいわ6ねんど どうきょうわんちゅうおうこうろいじかんりとうけんとうぎょうむ 令和6年度 東京湾中央航路維持管理等検討業務		
履行期限	(自) 令和6年9月4日 (至) 令和7年2月26日		
事務所名	東京湾口航路事務所		
業務概要	本業務は、東京湾の中央に位置する第二海堡(軍事遺構)で整備した護岸及び付帯施設の維持管理を目的としたBIM/CIMモデル並びに維持管理計画書を作成するものである。		
表彰理由	本業務においては、第二海堡の維持管理に向けた計画、設計、施工、維持管理といった各段階で、情報の一元管理と共有を促進し、業務効率化や品質向上を目指すことを目的として、2021年度からBIM/CIMによる3次元モデル化のシステム構築に取り組んできた。 システム構築にあたっては、システム利用者(国直轄職員)が、施設の現状を把握、管理しやすいよう、3次元モデルによる可視化や構造物の構成や部材といった属性情報の内容など利便性に配慮する必要がある。また、システム利用者向けにシステム操作説明会を開催し、利用者の習熟に取り組むことも重要となる。 対象技術者は、過年度までの3次元モデル化のシステム構築内容を十分理解し、本業務の遂行に疑義が生じた際、積極的に改善点を提言し、今後の取り組みについても提案するなど、満足しうる成果のとりまとめを行った。また、システムの操作説明会においてはわかりやすい説明と丁寧な質疑応答を行うなど、利用者視点で業務の遂行を行った。		